**４年　「きょう土を開いた人」　（　１０～１２月　１２時間　）**

1. **小単元の目標…**この単元は学習指導要領の内容（４）のア（イ）（ウ），イ（イ）に基づいて行う。

　品井沼の干拓の歴史や鎌田三之助の願いに着目して，見学・調査したり地図などの資料で調べたりして，年表などにまとめ，地域の発展に尽くした先人の具体的事例を捉え，先人の働きを考え，表現することを通して，地域の発展に尽くした先人は，様々な苦心や努力により当時の生活の向上に貢献したこと理解できるようにする。

**（２）評価規準**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ・当時の世の中の課題や人々の願いなどについて見学・調査したり，地図などの資料で調べたりして，必要な情報を集め，読み取り，地域の発展に尽くした先人の具体的事例を理解している。・調べたことを年表や文などにまとめ，地域の発展に尽くした先人は，様々な苦心や努力により当時の生活の向上に貢献したことを理解している。 | ・当時の世の中の課題や人々の願いなどに着目して，問いを見いだし，地域の発展に尽くした先人の具体的事例について考え表現している。・地域の発展に尽くした先人の働きと人々の生活の向上を関連付けたり，総合したりして考え,適切に表現している。 | ・県内の先人の働きについて，予想や学習計画を立てたり，見直したりして主体的に学習問題を追及し，解決しようとしている。 |

**（３）知識の構造図**

**中心概念**

　品井沼の干拓工事は，洪水を防ぎ村人のくらしを豊かにするために行われた。多くの困難があったが鎌田三之助の尽力で続けられ，その思いは今も，水害に備える町づくりに生かされている。❾

**まとめる**

　**具体的知識**

　・品井沼の干拓工事は水害から地域を守るという住民の願いから始まり、江戸時代から昭和にかけて長い年月をかけて行われた　 ❶

・工事の方法

・工事の道具

・鎌田三之助の銅像

・鎌田三之助の写真

・吉田川サイフォン

・品井沼付近の地図

・ハザードマップ

・鹿島台小の校門

　・鎌田三之助たちの努力が実り、願い通りに米作りができるようになり、米作りのさかんな地域となった。

❻❼

　・鎌田三之助の努力で工事中止の危機を乗り越えた。 ❸❹❺

・鹿島台の人々は、今も協力して水害に備えている。　　　　　　　　　　　❾

・村民に節約を説いた鎌田三之助は「わらじ村長」とよばれ、その業績をたたえ、夏祭りで「わらじパレード」が行われている。　　　　　　　　　　　　　❽

　・先人の努力によって地域の人々のくらしが向上してきたことを理解し、自分たちの地域にも地域の発展に尽くした人がいることを知る。　　　　　　　❿⓫

１１

・七郷堀

・六郷堀

・地域の用水路など

・品井沼水害年表

・元禄排水路

・明治排水路

**用語・語句**

**調べる**

**つかむ**

**問題解決的な学習の過程**

**いかす**

**（４）指導計画**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習過程 | 　　　　　主発問　　　　　主な学習活動・内容 | 　　　□指導上の留意点☆評価計画 | 資料 |
| 　　学習問題をつかむ（２時間） | 　品井沼の今と昔を比べてみよう。　　❶1. 現在の品井沼付近の様子と昔の品井沼の様子を比べる。

・昔は水田ではなかった。・いつ頃今のように変わったんだろう。1. 土地の様子が大きく変わった理由を考える。

・どうして沼が水田になったんだろう。・昔の地図にはない水路や川がある。 | □品井沼の移り変わりが分かる図や航空写真などを準備し提示する。地図も用意し，土地の高さ等にも目を向けさせる。☆品井沼干拓の様子や歴史に興味を持ち，疑問や予想を発表している。　　《態度》□水害について具体的に捉えさせ，地域住民の願いをつかませる。 | ・航空写真・地図・年表・わたしたちの宮城県 |
| 　学習問題をつくり，学習の計画をたてよう。❷1. 品井沼に関する疑問点を整理する。

・どうやって沼を水田に変えたのか。・誰がいつ頃水田に変えたのか。**学習問題　　品井沼の干拓工事はどのようにして行われ，人々はどんな願いをもって工事にあたったのでしょうか。**〔調べること〕・工事方法　　・工事を始めた理由　　・工事期間・人々の願い | □前時に出された品井沼に関する疑問を整理し，学習問題に結び付ける。☆学習問題について予想し，学習計画を考え表現している。　　　　　　　　　　　　　《思考・判断・表現》 | ・わたしたちの宮城県・年表 |
| 　　　　　　　　学習問題について調べる（６時間）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　調べる（８時間） | 　品井沼の干拓工事と鎌田三之助について調べよう。❸❹➎1. 前時に確認した〔調べること〕について調べる。
2. 干拓工事のために力を尽くした人々がいたことを知り，その人々の工夫や努力を調べ，思いを考える。

鎌田三之助の努力で工事中止の危機を乗り越え，人々は協力して工事を進めた。 | □干拓工事に力を尽くした代表的な人物として鎌田三之助を紹介し，服装や持ち物について確認する。☆工事方法や鎌田三之助について調べ，ノートなどにまとめている。　　　　　　　　　　　　《知識・技能》□可能であれば鎌田記念ホールや排水路の見学をさせたい。見学が難しい場合はweb資料，副読本などを用意しておく。 | ・わたしたちの宮城県・年表・工事の写真・工事の道具など |
| 品井沼干拓工事や鎌田三之助について調べたことを発表しよう。❻❼❽1. 干拓工事について調べたことを発表し合い，交流する。

・元禄排水路　・明治排水路　・吉田川サイフォン・途中，工事は中断された。　・使われた道具・工事には長い年月がかかった。②調べた事実を基に地域の人々の思いや苦労について考える。・工事を続けるべきかどうか様々な意見があった。③鎌田三之助について調べたことを発表し合い交流する。・わらじ村長とよばれた。　・衆議院議員も務めた。・村人を説得し工事を続けた。・節約を呼びかけた。　工事には江戸，明治，昭和と長い年月がかかり，人々の意見が合わず中断されたが，鎌田三之助の尽力で工事が続けられた。三之助は３８年間，品井沼の干拓のために全力を注いだ。その業績がたたえられ，現在も「わらじパレード」が行われている。 | ☆品井沼の干拓について資料を基に調べたことを，発表している。《知識・技能》□先人の工夫について具体的に理解した上で，その苦労についても理解することができるようにする。□主に鎌田三之助の業績について年表をもとにまとめ，三之助の願いに迫るようにする。☆三之助の業績について調べ，願いについて考えている。　　　　　　　　　　　　《思考・判断・表現》 | ・鎌田記念ホール・写真資料・わたしたちの宮城県・鎌田記念ホール |
| 主発問学習課程主な学習活動・内容 | □指導上の留意点☆評価計画 | 資料 |
| 学習問題をまとめる（１時間）　品井沼の干拓と現在のくらしとのかかわりについて考えよう。❾❿1. 昔の人々の努力が，今の鹿島台の町づくりにどのように生かされているか調べまとめる。

　三之助の働きや願いは，今の鹿島台の人々に引き継がれ，水害に備える町づくりが行われている。　品井沼の干拓工事は，洪水を防ぎ村人のくらしを豊かにするために行われた。多くの困難があったが鎌田三之助の尽力で続けられ，その思いは今も，水害に備える町づくりに生かされている。 | □三之助と品井沼との関わりが，今の鹿島台の町づくりに生かされていることを考えさせる。☆干拓に取り組んだ人々の努力や願いが，今の鹿島台の町づくりに生かされていることを理解している。　　　　　　　《知識・技能》 | ・ハザードマップ・大崎市ホームページ |
| いかす（２時間） | 　自分たちが住む地域について調べてみよう。⓫⓬1. わたしたちが住む地域にも昔の人たちが開発した例がないか調べてみよう。

〔調べること〕　・六郷堀　・七郷堀　・地域の用水路　・洪水への備え ・排水機場など　自分たちの住む身近な地域にも，洪水への備えや米作りに欠かせない用水路等があり，自分たちの生活に深い関係がある。（一例） | □三之助と品井沼の関わりを，自分たちの身近な地域に置き換えて考えられるようにする。☆自分たちが住む地域にも，地域の発展に尽くした人はいないか調べようとしている。　　《態度》 | ・わたしたちの宮城県 |

**（５）ワークシート（３～５時間目）**

ポイント

品井沼の干拓

調べて考えたこと

元禄排水路

工事方法や道具

工夫や努力

　明治排水路

工事方法や道具

工夫や努力

　吉田川サイフォン

役割

しくみ

工事方法や道具だけでなく，三之助や地域の人々の願いはどのようなものだったのかを考えさせるようにする。

ポイント

先人の努力は過去のこととして考えてしまう児童が見受けられるが，今の鹿島台の町づくりにも役立てられていることや，自分の住む地域にも似た例があることに気付かせたい。

鎌田三之助について

○いつ頃の人か？

○どんな仕事をしていた人か？

○当時品井沼はどんな様子だったか？

○どんな気持ちで干拓工事をしていたのか？

○調べて考えたこと

大崎市ホームページ　　http://www.city.osaki.miyagi.jp/